

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

- 6月3～11日 日米姉妹校交流（アサートン高校・ケンタッキー州）
*今年度はアサートン高校が本校に訪問し異文化交流を行った。また、調理室でアサートン高校の生徒と調理実習を行った。



- 7月25日～7月29日 ドンウォン高校英語サマープログラム参加

韓国のドンウォン高校のBTAプログラムに参加。本校からは4名の生徒が参加し、異文化理解と英語力向上に努めた。



- 7月29日～30日 UNESCO・ESD 交流セミナー2015（東海大湘南校舎）への生徒・教員参加



*有馬高校の活動や学校について生徒が発表。色染め大会、「未来の学校を考える」ワークショップなどに参加した。

- **8月 伝統食調理実習**

生活文化クラブの生徒7名と地域のNPO団体と共同で太巻きとけんちん汁を作る。



- **8月27日 第2回ユネスコスクール神奈川県大会（横浜シュタイナー学園）**

講演「子どもの内的発展に即したESD実践の可能性」マーティンローソン先生

パネルディスカッション「地域資源とネットワークで育てるESD」

 パネラー 吉武美和子（横浜市にいはる里山交流センター）

 小正和彦（横浜市立幸ヶ谷小学校校長）

 広木敬子（横浜市立永田小学校教務主任）

 小林裕子（横浜シュタイナー学園教員）

全員参加型ワークショップ「もしも世界が100人の村だったら？」

以下のような内容で開催された研修会に職員が参加し、各校の活動の状況などについて参加者との間で意見交換を行った。

- **ユニクロ「服のチカラ」プロジェクト 近隣小学校との交流会**

近くの小学校にアフリカの子どもたちへ送る古着回収の協力を依頼し、多くの古着が集まり、ユニクロを通してアフリカに送った。

- **9月 Food Project 紹介展示・It's a small world 各国の文化紹介**

生活文化クラブの生徒を中心に本校での取り組みをポスターにして、教室に掲示を行った。文化祭の中で、在県生徒が自分の国の紹介を行った。

- **10月 Skype 交流（インドネシア アマリナ高校）**

Rice Project から交流のあるインドネシアのアマリナ高校と Skype を通じて異文化交流やお互いの国の伝統料理のレシピ交換を行った。



- **10月 韓国修学旅行**

本校の英語コースの生徒約40名が修学旅行で観光を訪れた。Rice Projectを通して交流のあったドンウォン高校と姉妹校になり、異文化体験などを行った。



- **10月 世界の料理教室**

生徒4名と教員1名が、厚木ユネスコ協会が主催する多文化理解講座に参加した。様々な人たちと一緒に他国の料理を作り、異文化交流を行った。



- **11月17日～20日 国際ワークショッププログラムへ参加**

ユネスコパートナーシップ事業に教員が参加。本校の取り組みについて意見交換や発表を行った。インド、インドネシア、タイなどのユネスコスクール加盟校の教員と交流を行い、今後の活動について話し合いを行った。

- **12月5日 ユネスコスクール全国大会参加（金沢市）へ職員参加**

* Riceプロジェクト、Foodプロジェクトに関する説明、報告を行った。

- **12月 国際理解ワークショップ**

生徒数名と教員が、JICA横浜が主催するワークショップに参加した。同年代の世代と生徒が交流をした。



- **2月23日 ESD Food Project 活動報告会へ参加**
Food プロジェクトに関する本校の活動を報告し、他の学校と意見交換を行った。
- **2月 NGO により国際理解ワークショップ**
NPO 法人フリーザチルドレンジャパンを講師に招き、1年生の英語コースの生徒が国際理解ワークショップに参加。貧困や児童労働について学び、意見交換を行った。

(2) 活動時間について (下記から選択して下さい。)

- 通常の授業時間を使用 (総合的な学習の時間を含む)
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他 ()